令和元年度四街道市下水道事業決算について

•経営状況

令和元年度の収益的収支については、収益総額が平成30年度に比較して172万1,042円(0.1%)の増で18億6,038万7,796円となりました。これに対する費用は、費用総額で平成30年度に比較して145万5,620円(0.1%)の増で18億5,774万858円となりました。

収支内訳は、営業収益 10 億 7,342 万 3,023 円に対し営業費用は 17 億 5,795 万 5,871 円で、差し引き 6 億 8,453 万 2,848 円の営業損失となり、営業外収支の 6 億 8,717 万 9,786 円の利益を加えた令和元年度の純利益は 264 万 6,938 円となりました。

•建設関係

令和元年度の建設改良事業については、旭ヶ丘地先において、約330メートルの下水道管改築工事を行い、管渠の長寿命化を図りました。